

旧栖原家工事進捗

旧栖原家住宅主屋の内装の工事は、床を張り、敷居や建具等の内部の木材は、状態の良い物はできるだけ元の材料を使いながら修理を進めています。

また、今年は塀や庭部分の整備を行い、塀は古写真を参考にしながら復原する予定です。旧栖原家住宅は、訪れる人に湯浅の古い町家や醸造町について知ってもらえるような施設として整備を進めています。

工事期間中、地域の皆様へはご迷惑をおかけしておりますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



第36回 国民文化祭・わかやま2021 第21回 全国障害者芸術・文化祭わかやま大会を開催します！

湯浅町では、『ゆあさ^{ひしほ}祭り』を10月30日（土）～31日（日）に、醤油づくり体験やイベント・作品展示等を行います。

※イベント内容の詳細は、広報ゆあさ10月号・湯浅町ホームページにてお知らせしています。

湯浅伝建地区保存協議会

皆様に瓦版をより身近に感じてもらうために、まちなみ瓦版の記事を募集しています！ご意見・ご要望などございましたら、右記のまちなみ瓦版編集委員まで連絡をお願いします。

■ホームページ <http://www.eonet.ne.jp/~denken-yuasa>

編集委員

半邊 宗五
妻木 良三
楠山 吉雄
油谷 太一
竹田 滋子



まちなみ瓦版

■令和 3年 10月 1日
■第 58 号
■発行：湯浅伝建地区保存協議会
■発行責任者：木下 智之



「重陽の節句 後の雛まつり」 開催中

～10月9日（土）まで

色鮮やかに彩った、「重陽の節句 後の雛まつり」・「吊るし飾り 12000体プロジェクト作品展」を昨年に引き続き、同時開催しています。

展示は、北町ふれあいギャラリーを中心に、甚風呂・甚風呂別館・岡正・塩路家・立石茶屋で、新型コロナウイルス感染症対策を行い、実施しています。

今年は、“四季の花”をテーマに桜・桃・紫陽花・朝顔・桔梗・菊・水仙・椿の花が甚風呂で出迎えてくれます。

また、昨年の展示と同じようにならないように、趣向を凝らした展示になっています。立石茶屋の展示を小学生が下校途中に顔を覗かせたり、町内の方も多く訪れ、たくさんの人の目を楽しませています。



保存協議会 役員会を開催しました

日時：令和3年8月6日（金）午後7時より

場所：甚風呂別館

出席者：会長、副会長3名、事務局3名



【協議内容】

●視察研修について

例年行っている視察研修について、新型コロナウイルス感染拡大の状況が続いているため、残念ながら今年度も中止とします。



●まちなみの駅（北橋南側）について

「まちなみの駅」整備事業住民説明会が実施されました。

日時：令和3年7月28日（水）午後7時より

場所：北の町老人憩の家

出席者：周辺住民・伝建内4地区の区長・保存協議会会長 他

- 内容：
- ・事業概要説明
 - ・設計案説明
 - ・設計案等について意見交換
 - ・今後のスケジュール

平成28年に火災が発生した敷地に駐車場や公衆用便所を設置し、伝建地区を散策する人に利用してもらうよう和歌山県が整備を計画しています。

現在、設計を実施しており、今年度中に工事が始まることになっています。



●伝建地区内の防火対策について

伝建地区四地区自主防災連絡協議会が、伝建地区での防火についての取り組みが評価され、一般社団法人全国消防機器協会から、住宅用消火器等の寄贈を受けることになったと報告を受けました。

寄贈品は、1人暮らしの高齢者の家など、必要な家から順番に、自主防災連絡協議会から配られる予定です。

●12000体プロジェクトが参加するイベントについて

役場の商工観光係から、JRの特急を利用し、日本遺産の認定を受けている湯浅町・広川町を巡るイベントが10月1日（金）～11月30日（火）に開催されること、その際、吊るし飾りの展示をしてほしいと12000体プロジェクトに協力の依頼があったと報告を受けました。

よって、後の雛まつり終了後も引き続き、甚風呂・甚風呂別館・岡正・塩路家・立石茶屋に、11月28日（日）まで展示されます。

⇒新型コロナウイルス感染状況により、開催日が変更になりました。
11月1日（月）～ 未 定

**※新型コロナウイルス感染状況により、
中止または開催期間が変更になることがあります**

まちの話題



写真は、寄贈された一部で

9月30日（木）、湯浅広川消防組合で伝建地区四地区自主防災連絡協議会の半邊会長が一般社団法人全国消防機器協会から住宅用火災警報器100個、住宅用消火器25本、防災品（防災エプロン・防災アームカバー）25セットの寄贈を受けました。

